



きりんぐみだより

2020年度 6月号

尚徳福祉会生麦保育園



日に日に暑くなり半袖で過ごすお友だちが増えてきました。園庭に水を撒くと「きもちいい〜」「シャワーみたい!」と楽しそうに遊ぶ姿が微笑ましいです。4月に続き、5月も登園自粛や短時間利用にご協力いただきありがとうございます。まだまだ油断できない日々が続いていますが、クラスみんなが笑顔で揃う日を楽しみにしています!



葉っぱの下には・・・?

最近のきりん組の子どもたちのブームは、だんごむし探しのようなです。中でもお気に入りのスポットは砂場の奥の葉っぱの茂みのようで、「こっちにいるよ」「いたいた!」とみんなで探しています。はじめは、だんごむしに触れようとする手が震えている子もいましたが、今では丁寧にゆっくり触れようとしています。また、見つけて観察した後は、「またあそぼうね」「あしたもあおうね」と元のいた場所に戻している子どもたちの姿を見て、温かい気持ちになりました。これからも生き物に対する優しい気持ちを大切にしていってほしいです。

「黄色い花が咲いてるよ!」

5月の中旬に登園している友だちで夏野菜の苗を植えました。きりん組は、きゅうりを育てることになり、子どもたちも「やったー」と大喜び。園長先生や宮嶋先生、そう組うさぎ組と畑に行き苗用の穴を掘り、苗の上に優しく土を掛けました。きゅうりの苗を見ると「きゅうりってはながさくの?」「きいろいはながある」と興味津々! 虫や土の感触を嫌がる姿もありましたが、慣れてくると土の感触を存分に味わいながら楽しんでいました。今回苗植えに参加できなかった子どもたちも、一緒に野菜の成長を楽しみにしたいと思います。



着替えの後は。。

気温も暖かくなり外遊び後に着替えることが増えてきました。着脱がとてもスムーズな子どもたちですが、脱いだ服を畳むのが難しい様子。「できないよー」「どうやってやるの?」と洋服とにらめっこ。そばで一緒に畳み方を確認すると、「こう?」「あってる?」と真剣に取り組んでいます。できないことがあると「たすけて」「どうしたらいいの?」と保育者に声を掛けている姿も微笑ましい子どもたちでした。保育園でたくさん頑張っている子どもたちの姿が、とても頼もしいです。

お願い・お知らせ

・月曜日の朝に保育室内に布団を置いておきますので、保護者の方がシーツを取り付けた後はきりん組の押し入れの中にお願ひします。

・新型コロナウイルスの影響により、行事の日程が変更になりました。詳しくはおひさまだよりをご覧ください。

・クラスの懇談会を6月27日(土)の9:45~10:45に行います。短い時間ですが、クラスの様子や今後のことなどお知らせする予定です。保護者の皆様とお話できる有意義な時間にしたいと思います。

